

渡島西部広域事務組合

【松前町・福島町・知内町・木古内町】

海峡

消防力の充実！



水槽付消防ポンプ自動車(水-Ⅱ型)

松前消防署



水槽付消防ポンプ自動車(水-Ⅱ型)

福島消防署



災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(水-ⅠA型)

知内消防署



消防ポンプ自動車(CD-Ⅱ型)

木古内消防署



知内消防署

大型高所放水車



～ 海峡47号の主な内容 ～

議会第1回定例会	P 2
職員数・建設事業	P 3
予算の概要	P 4
衛生センターからのお知らせ	P 6
各消防署の活動状況	P 6
消防団・職員の異動	P 7
消防庁長官表彰旗授与	P 7
新採用職員の抱負	P 8

渡島西部広域事務組合議会 第1回定例会

平成30年2月23日(金)、第1回定例会が開催され、管理者の行政報告の後、議案3件が可決されました。

平成30年第1回 渡島西部広域事務組合議会 定例会議案			
平成30年第1回渡島西部広域事務組合議会定例会議案目次			
議案 番号	件名	頁	
1	渡島西部広域事務組合消防手数料条例の一部改正について	1	
2	平成29年度渡島西部広域事務組合一般会計補正予算(第6号)	9	
3	平成30年度渡島西部広域事務組合一般会計予算	49	

第1回定例会議案

行政報告

1 消防関係について

(1) 火災の発生状況について

昨年12月26日、福島町宮歌地区で住宅1棟が全焼する火災が発生し、女性1人の尊い人命が失われました。

また、1月27日には、知内町中ノ川地区で倉庫1棟が全焼する火災が発生しました。火災現場が木古内町との町境であったことから、両町の消防職員と消防団員が消火活動に当たりました。

引き続き、火災予防の啓発に努めてまいります。

(2) 車輛の転落事故について

1月28日、釣り人が松前港内の海底に沈んでいる車を発見し、水難救済会松前救難所要請のダイバーが、車内にいる男性1人を発見し救助しましたが、残念な結果となりました。

松前消防署では、消防車輛を現場に急行させ、関係機関と協力し救助活動を進めたところ です。

(3) 消防施設の緊急調査の実施について

1月31日に札幌市内で発生した自立支援施設の火災を受け、2月1日、当組合管内の類似施設を緊急調査しましたが、該当する施設はありませんでした。

また、総務省消防庁からの緊急要請に対応した「昭和50年以前に建設された木造2階建以上の共同住宅」と、これに類似する施設を独自に調査したところ、福島町において、昭和42年建設の旧旅館を利用した工事関係寄宿舍1棟、また、類似施設として高齢者支援施設1棟が判明しました。

このため福島消防署では、2月3日、2施設の緊急立入検査を実施したところ、両施設とも消防法どおりの消防用設備等が設置されており、問題はありませんでした。関係者には、さらなる防火をお願いしたところです。

審議された議案内容

☆平成29年度一般会計補正予算(第6号)(議案第2号)

予算から4,624万2千円を減額し、総額を16億4,860万8千円としました。補正の内容は、工事請負費などの入札減等、年度末に向けた実績精査です。



中島福島消防署長

☆消防手数料条例の一部改正について

(議案第1号)

国の手数料に関する政令が改定されましたので、これに関係する当組合の手数料を改正しました。

なお、この改正に影響する施設は、北海道電力株式会社知内発電所の特定屋外タンク貯蔵所です。



可香松前消防署長



質疑する伊藤議員

☆平成30年度一般会計予算（議案第3号）

平成30年度の予算総額を、15億7,094万5千円としました。

前年度と比べますと9,780万6千円の減額となりましたが、これは各消防署の施設整備や大型車輛購入等が減少したためです。（予算比較表4・5ページ）

歳出では、74.9%が人件費と物件費、また、12.7%が建設事業費を占めています。

歳入では、90.8%が構成町負担金、また、7.9%がし尿処理手数料、1.3%が北海道からの交付金や地方債となっています。



答える鳴海衛生センター長

職員数について

今年度の職員数は114人で、前年度の115人と比べると1人減となっています。

区 分	事務局	衛 生 センター	消 防					合 計
			本 部	松 前	福 島	知 内	木古内	
今年度	4	4	3	34	22	23	24	114
前年度	4	5	4	33	22	24	23	115

平成30年度の建設事業について

今年度の百万円以上の建設事業は16件で、事業予算は2億4,259万2千円となりました。前年度に比べ6件、事業予算で1億789万4千円の減額となりました。

担当部署	事業名	備 考
衛生センター	汚泥再生処理設備機械オーバーホール	
	ごみ処理設備機械オーバーホール	
消防本部	本部指令車購入事業	4輪駆動車
松前消防署	防火水槽補修工事	1基、札前地区
	小型動力ポンプ購入事業	1台、小島分団札前班配備
	消防広報車購入事業	4輪駆動車
	消火栓更新工事	大沢地区7基、江良地区3基
福島消防署	消防庁舎暖房設備・照明器具改修工事	暖房FFストーブ、照明器具LED化
	水槽付消防ポンプ自動車購入事業	水-I A型
	小型動力ポンプ付積載車購入事業	4輪駆動車、千軒分団配備
	小型動力ポンプ購入事業	1台、福島分団配備
知内消防署	消防自動車格納資材庫補強工事	消防署裏資材庫
	消火栓更新工事	湯の里地区2基、涌元地区2基
木古内消防署	耐震性貯水槽新設工事	1基40m ³ 、新道地区
	水槽付消防ポンプ自動車購入事業	水-II型
	小型動力ポンプ購入事業	1台、消防署配備
合 計	16件	



野戸知内消防署長

平成30年度 歳入の状況について

歳入の主な減額は、構成町負担金が1億162万1千円減額となったことによるものです。

これは、消防庁舎改修事業や大型車輛購入件数、また、国庫補助対象事業の減によるものです。



伊藤木古内消防署長

(単位：千円)

予 算 科 目		平成30年度	平成29年度	比較増減
分担金及び負担金 (構成町負担金)	衛生負担金	371,693	386,750	-15,057
	消防負担金	1,053,997	1,140,561	-86,564
	小 計	1,425,690	1,527,311	-101,621
使用料及び手数料	し尿処理手数料	101,029	102,649	-1,620
	浄化槽汚泥処理手数料	9,120	9,120	0
	ごみ処理手数料	4,160	4,420	-260
	消防手数料	3,810	260	3,550
	小 計	118,119	116,449	1,670
国庫支出金	緊急消防援助隊補助金	0	10,722	-10,722
	小 計	0	10,722	-10,722
道支出金	消防施設整備費交付金	1,910	1,910	0
	小 計	1,910	1,910	0
財産収入	利子及び配当金	223	202	21
	物品売払収入	5,500	4,000	1,500
	小 計	5,723	4,202	1,521
繰入金	衛生センター基金繰入金	0	0	0
	石油貯蔵施設基金繰入金	0	7,963	-7,963
	小 計	0	7,963	-7,963
繰越金	繰越金	1	1	0
	小 計	1	1	0
諸収入	組合預金利子	2	2	0
	雑 入	600	191	409
	小 計	602	193	409
組合債	消 防 債	18,900	0	18,900
	小 計	18,900	0	18,900
合 計		1,570,945	1,668,751	-97,806

分担金及び負担金（構成町負担金）の内訳は、次のとおりです。

構成町	平成30年度			平成29年度	比較増減
	衛生負担金	消防負担金	負担金合計		
松前町	119,299	303,220	422,519	473,498	-50,979
福島町	121,871	263,028	384,899	336,214	48,685
知内町	51,818	208,748	260,566	324,674	-64,108
木古内町	78,705	279,001	357,706	392,925	-35,219
合 計	371,693	1,053,997	1,425,690	1,527,311	-101,621

平成30年度 歳出の状況について

歳出の主な減額は、各消防署の施設費が、事業の増減等により1億601万9千円減額となったことによるものです。

松前施設費は、高規格救急車購入や耐震性貯水槽新設工事完了等により4,613万5千円の減、福島施設費は、水槽付消防ポンプ自動車等の購入で5,386万9千円の増となりました。

また、知内施設費は、水槽付消防ポンプ自動車購入や耐震性貯水槽新設工事完了により7,432万4千円の減、木古内施設費は、消防庁舎改修や泉沢機械器具置場改築工事完了等により3,942万9千円の減となりました。

(単位：千円)

担 当	予 算 科 目	平成30年度	平成29年度	比 較 増 減
事 務 局	議会費	872	992	-120
	事務局費(職員4人、臨時1人)	37,796	36,836	960
	監査委員費	718	1,068	-350
	小 計	39,386	38,896	490
衛生センター	し尿処理費(職員3人、臨時1人)	250,559	251,051	-492
	ごみ再生処理費(職員1人)	81,616	86,180	-4,564
	最終処分場処理費(臨時1人)	22,018	22,278	-260
	小 計	354,193	359,509	-5,316
消 防 本 部	消防本部費(職員3人)	41,368	36,472	4,896
	小 計	41,368	36,472	4,896
松 前 消 防 署	松前消防署費(職員34人)	247,999	243,463	4,536
	松前消防団費(団員定数135人)	16,437	16,651	-214
	松前施設費	19,848	65,983	-46,135
	小 計	284,284	326,097	-41,813
福 島 消 防 署	福島消防署費(職員22人)	161,430	153,526	7,904
	福島消防団費(団員定数85人)	11,477	12,073	-596
	福島施設費	93,685	39,816	53,869
	小 計	266,592	205,415	61,177
知 内 消 防 署	知内消防署費(職員23人)	180,953	172,702	8,251
	知内消防団費(団員定数80人)	8,922	11,331	-2,409
	知内施設費	6,467	80,791	-74,324
	小 計	196,342	264,824	-68,482
木 古 内 消 防 署	木古内消防署費(職員24人)	176,333	175,214	1,119
	木古内消防団費(団員定数80人)	10,169	9,336	833
	木古内施設費	80,391	119,820	-39,429
	小 計	266,893	304,370	-37,477
事 務 局	公債費 元金	94,162	103,167	-9,005
	公債費 利子	6,127	6,696	-569
	前年度会計剰余還付金	1	1	0
	衛生センター施設整備基金積立金	19,597	21,294	-1,697
	石油貯蔵施設立地対策等交付金基金積立金	0	10	-10
	予備費	2,000	2,000	0
	小 計	121,887	133,168	-11,281
合 計		1,570,945	1,668,751	-97,806

衛生センターからのお知らせ

☆ごみの分別、しっかりお願いします！

ごみの分別が、適切でない事例が見受けられます。

ペットボトルにキャップやラベルがついたまま、また、中を洗っていない空き缶や洗剤等のボトルが、別の分別袋に入っていました。

資源リサイクルのため、分別をお願いします。



空きビン・ペットボトルの中にシャンプー等のボトル
シャンプーや洗剤のボトルは、中を洗って、
その他プラスチックの袋へ入れてください。



その他プラスチックの中に燃えるゴミとペットボトル
種類ごとに分別して出してください。



燃えないごみの中に空き缶が入っていました。
空き缶は、中を洗って空きカンの袋へ！

各消防署の活動状況

● 松前消防署 ●



1/26 (金) 徳山大神宮での放水訓練
全国一斉文化財防火デー

● 福島消防署 ●



3/1 (木) 道南ドクターヘリ事例検討会
福島町立青函トンネル記念館

● 知内消防署 ●



2/28 (水) 一般救命講習会
北海道電力(株)知内発電所主催

● 木古内消防署 ●



3/22 (木) 地区ミニサロンで救急ミニ講話
木古内町健康管理センター主催

職員の仕事異動

消防団員の異動

福島消防団

平成30年4月1日付



・中村 浩
団長

・佐藤 孝男
副団長

・佐藤 俊博
福島分団長

・棟方 忍
吉岡分団長

・山本 賢一
千軒分団長

平成30年3月31日付

・乳井 英男
団長勇退

職員の異動

(昇任・昇格含)

平成30年4月1日付

消防本部



・鍋谷 悟
消防長

・船板 克志
管理係主任兼指導係主任

松前消防署

・吉田 剛
管理課指導係主任

・藪田 翔平
管理課管理係主任

・川村 祐司
警防課救急通信係主任

警防課救急通信係主任

・松本 晃一
江良出張所係主任

・鈴木 宏英
警防課警防係長

・山館 達也
管理課指導係長

・渡邊 一史
警防課救急通信係長

・大野 泰輔
管理課管理係長

・西山 雄平
警防課救急通信係主任

・知内消防署
管理課指導係長

・西村 淳
管理課管理係長

・永田 卓
管理課指導係主任

・谷藤 健太
管理課指導係

・相馬 大佑
管理課管理係

・白川 棕脩
警防課救急通信係

・木古内消防署
管理課主幹

・葛西 鉄也
管理課指導係長

・太田 竜刀
管理課管理係主任

・宮下 知哉
管理課指導係主任

・小川 大樹
警防課警防係主任

・吉村 彰馬
警防課救急通信係主任

・石川 将
警防課救急通信係

警防課救急通信係

・横田 悠佑
管理課管理係

・笹森 涼
事務局長兼財務係

・衛生センター
施設係主任

・佐藤 拓海

新採用職員

平成30年4月1日付

・松前消防署
種市 佳祐
警防課警防係

・知内消防署
道上 啓司
警防課警防係

・木古内消防署
住吉 渉
警防課警防係

・滝谷 理央
警防課警防係

・高田 豊 (消防長)

・祐川 正 (主査)

・浅部 正 (主査)

・木古内消防署
澤口 喜 (主査)

・衛生センター
笠松 敏彦 (主任)

・事務局長
岩本 一成 (主任)

退職職員

平成30年3月31日付

・高田 豊 (消防長)

・祐川 正 (主査)

・浅部 正 (主査)

・木古内消防署
澤口 喜 (主査)

・衛生センター
笠松 敏彦 (主任)

・事務局長
岩本 一成 (主任)

松前消防団に消防庁長官表彰旗授与

3月7日(水)、東京の両国国技館で開催された自治体消防制度70周年記念式典において、区域内の優良消防団に対する消防庁長官表彰旗を、松前消防団に授与することが決定しました。

表彰旗は、3月15日(木)開催の松前消防団幹部会議で、さっそくお披露目されました。



長官表彰旗が授与された松前消防団

平成29年度に実施した事業



知内消防団員の防火衣購入



木古内消防署裏の車庫新設



木古内消防署泉沢機械器具置場改築

新採用職員の抱負

平成30年4月1日付けで採用された職員を紹介します。
構成町の皆様、よろしくお願いいたします。



●松前消防署

たね いち けい すけ
種 市 佳 祐

(18歳)

(松前町出身)

日々、向上心と努力を忘れず、町民の方々に信頼される消防士を目指して行きたいと考えています。

よろしくお願いいたします。



●知内消防署

みち がみ けい じ
道 上 啓 司

(21歳)

(知内町出身)

地域の安全を守り、住民の方々に安心して生活していただけるよう、消防職員として、日々訓練に励みます。

よろしくお願いいたします。



●木古内消防署

すみ よし わたる
住 吉 渉

(21歳)

(弘前市出身)

町民の皆様の生命と財産を守るため、日々、体力の鍛錬と勉強を怠らず、成長し続けられる消防職員を目指します。

よろしくお願いいたします。



●木古内消防署

たき や り お
滝 谷 理 央

(18歳)

(知内町出身)

町民の皆様が、安心・安全に暮らすことができるよう、一生懸命、日々の訓練に取り組み、信頼される消防職員になるよう努力します。

よろしくお願いいたします。

お詫びいたします

今年2月発行の海峡第46号で、戸田さんのお名前を間違えました。

正しくは、「戸田弘幸さん」です。

戸田さんには、ご迷惑をおかけいたしました。

深くお詫び申し上げます。



第 47 号

平成30年5月発行

発行人 渡島西部広域事務組合
(松前町・福島町・知内町・木古内町)

〒049-1331

北海道松前郡福島町字三岳45-1
TEL 0139-47-3511 FAX 0139-47-2496

印刷 (株)長門出版社印刷部